

介護保険施設等の整備（令和3(2021)～5(2023)年度）について

R5（2023）年度の待機者見込み

(第8期で施設の整備を行わなければ出現すると予想される待機者数)

- 特別養護老人ホーム待機者数（見込み） 676人
617人（早期入所の必要性が高いと考える待機者（※））×1.097（要介護3～5の認定者の増加率）
（※）居所が在宅又は医療機関である入所申込者のうち、要介護4・5の1年以内での入所希望者及び要介護3の3か月以内での入所希望者（R2.4.1現在）
- 認知症高齢者グループホーム（見込み） 71人
65人（R2.7.1現在の待機者）×1.093（要支援・要介護認定者の増加想定値）

 $(676人 + 71人) - 193人 (R2.4.1以降開設予定施設等の定員数) = 554人$

第8期中の介護保険施設等整備数 計501人分（800人分）

（ ）は、第7期整備計画数

広域型特別養護老人ホーム 200人分（152人分）

- ・新設 80人分×2施設 = 160人分
- ・既存施設の増床 40人分

地域密着型特別養護老人ホーム 29人分（116人分）

- ・新設 29人分×1施設 = 29人分

認知症高齢者グループホーム 54人分（74人分）

- ・新設 18人分×3事業所 = 54人分

特定施設入居者生活介護（新設） 42人分（77人分）

- ・新設 42人分
- （※転換 358人分、合計 400人分）

小規模多機能型居宅介護・看護小規模多機能型居宅介護 116人分（261人分）

- ・新設 29人分×4事業所 = 116人分

定期巡回・随時対応型訪問介護看護 60人分（120人分）

- ・新設 30人分×2事業所 = 60人分

有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅^(注)の入居定員総数見込み

いずれも近年増加し続けており、第8期中に計840人分の入居定員が増加する見込み

(単位：人)

	令和2(2020)年度末	令和5(2023)年度末	8期中増加見込み
有料老人ホーム	3,217	3,439	222
サービス付き高齢者向け住宅	3,004	3,622	618

(注) いずれも特定施設入居者生活介護の指定を受けないもの